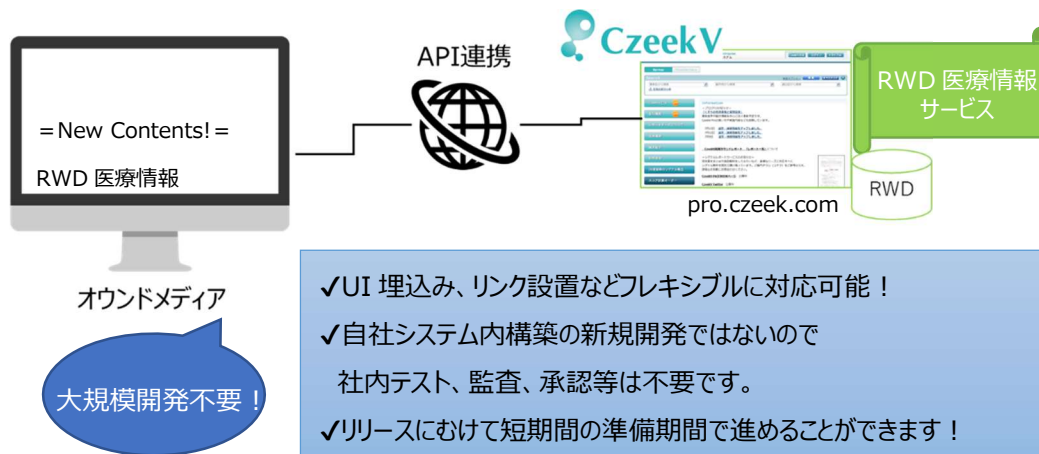


自社オウンドメディアに“医療従事者向け RWD 医療情報サービス”を 短期間で新しく展開できます。



RWD 医療情報（CzeekV：弊社運営 ASP が持つ SRS データ）

CzeekV では SRS（自発報告有害事象）データである FAERS（FDA）・JADER（PMDA）を搭載しており、薬剤-有害事象関連性探索や、症例レポート詳細情報が確認できます。

- ✓注目薬剤以外に類薬・同種同効薬の情報も調べることができます。
- ✓API 連携することでオウンドメディアの付加価値を高められます。

医療従事者へ提供できる付加価値のある情報・データとは？（#RWD）

症例ケース情報・治療情報（併用薬情報、発症情報、患者基礎情報等）・シグナル情報等

- ✓薬剤投与後の有害事象発症までの期間、併用薬状況など実臨床データを参考に投与後の状況を想定できるデータなので、興味を持って頂ける情報となっています。

API 利用によるメリットは？ CzeekV は何をしているの？

CzeekV から必要な機能のみを選択して自社オウンドメディアに搭載することができます。

CzeekV では定期的にリリースされる SRS データの入手、整備・コーディング、統計解析の計算を実施して更新処理をしています。オウンドメディア側では余計な手間をかけずに常時アップデートできます。

どんな実績があるの？ 自社だとどんな活用方法、接続が考えられる？

CzeekV 機能や医療従事者活用例、オウンドメディア・プラットフォームとの連携実績のご紹介を致します。是非お気軽にお問い合わせを頂ければと思います。追ってご返信いたします。

Mail : info@czeek.com